



# 喜多の埜

## 歯神社例祭のご案内

来月、六月四日は当神社の飛地（とびち）末社である歯神社の例祭日です。この歯神社は小さな祠（ほこら）のお社で、繁華街の中心、角田町において唯一戦前から残る建物として、梅田の地に今も御鎮座されておられます。

御由緒は江戸時代に、淀川の氾濫があった時に遡り、この歯神社の御神体である巨石がその洪水の流れを歯止めし、水没から梅田の街を守った事から歯止めの神様として慕われた事に由来します。後世、音韻が通じるのを以って「歯痛止めの神様」とも慕われ、更に時代が下がるにつれ、歯のご利益あらたかなるを遠近に知られるようになり、また大阪が歯ブラシ生産量日本一の地という事もあり、現在では「歯の大神さま」として、全国の歯に関わる方々から崇敬されています。

当日は午前十一時より歯神社前にて神事があり、氏子崇敬者をはじめ参列者皆様の歯の健康と、歯ブラシへの感謝の心を御祈願いたします。終了後（十一時十五分頃）に歯ブラシの授与がございます。尚、歯ブラシの授与数は先着百名さま迄とさせていただきます。皆様のお参りをお待ち申し上げております。

名称 歯神社例祭（通称 歯ブラシ感謝祭）

日時 平成廿二年六月四日（金）午前十一時

場所 大阪市北区角田町二番八号 歯神社

（ユニクロ梅田店 入口横）

備考 歯ブラシ授与は先着百名迄。

お問い合わせ 網敷天神社 御旅社まで

## 桂佐ん吉さん落語会

今月の五月二八日（金）の午後七時頃から、茶屋町の御旅社で人間国宝、桂米朝さんのお弟子さんの桂佐ん吉の落語会があります。

- 一回目 午後七時開演
- 二回目 午後七時四〇分開演
- 三回目 午後八時二十分開演

料金

- 一回券 五百円
- 二回券 九百円
- 通し券 千二百円

詳細は米朝事務所までお問い合わせ下さい。  
米朝事務所 06-6365-8281

## 子どもの祝い

今月五日は「子どもの日」です。少子化の昨今では子どもの神事というものを目にする機会も減っていますが、子どもは「未来」そのものであり、その成長を御祝する事は未来を寿ぐといった意味でも大切な事です。一般的なお子さんの祝いは左記の通りです。

- お宮参り…生後三十一日頃。氏子の祝い。
- お食い初め…生後百日頃。歯固めの祝い。
- 初節句…初めてのお節句。成長祈願の祝い。
- 一歳の祝い…モチをついて一歳を祝う。
- 七五三（三才）…平成二〇年生まれの女児。
- 七五三（五才）…平成一八年生まれの男児。
- 七五三（七才）…平成一六年生まれの女児。
- 十三参り…平成十年生まれの女児。
- 元服式…平成十年生まれの男児。

子どもを大切にすることを忘れては、国の未来はありません。身近な小さな未来を見守り、世の荒みから守るのは大人の務めです。

## 神社携帯サイトのQRコード

ドコモ、ソフトバンク、  
au、モバイルPC 対応



編著 網敷天神社 禰宜（神主）

白江 秀知

